

K i R a R i

小樽歯科衛生士専門学校同窓会

☆目次☆

- ☆小樽歯科衛生士専門学校同窓会会長挨拶・・・・・・・・・・1
- ☆小樽歯科衛生士専門学校学校長挨拶・・・・・・・・・・2
- ☆くりぼっちの小樽探訪 (vol. 7)・・・・・・・・・・3
- ☆小樽歯科衛生士専門学校の近況・・・・・・・・・・4
- ☆リカバリー事業、講義・実習予定・・・・・・・・・・4～5
- ☆平成25年度定時総会・・・・・・・・・・6
- ☆収支決算報告・監査報告・・・・・・・・・・7
- ☆総会・親睦会に出席して・三上正代さん・・・・・・・・・・8
- ☆新幹事の紹介・・・・・・・・・・9
- ☆同窓会会員紹介・小泉洋子さん・・・・・・・・・・10
- ☆北海道歯科医師会連盟小樽支部だより (vol. 1)・・・・・・・・10
- ☆4会合同協議会に参加して・辻村和枝さん・・・・・・・・11
- ☆北海道歯科衛生士会小樽支部よりお知らせ・・・・・・・・11
- ☆お知らせ・編集後記・・・・・・・・・・12

小樽歯科衛生士専門学校校歌

作詞 河野文一郎
作曲 木村雅信

一、波の花のひかり
揺れてまどろむ
泉あり
街角に湧く

二、ふるさとを
めぐり連なる
山のかなた
北の星座
輝きを増す

三、雪の炎
もえる小樽の
海がうらやま
冬虹
ほとぼしり出て

会長挨拶

25年度活動事業について

小樽歯科衛生士専門学校同窓会会長 八木明美

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、4月の定時総会では今年度事業計画案、予算案が可決されております。

同時に、3月に卒業した44期生 能登 茉莉花さん、福山 美憂さんを新幹事・だより編集委員に迎え、新役員は気持ちを新たに事業を執行しております。総会終了後の親睦会では、新学校長 角谷 淳先生にも出席頂き、楽しい時間を会員とともに過ごしました。

現在、小樽歯科衛生士専門学校は学生の定員割れに悩んでいます。設置母体である小樽市歯科医師会は「学生誘致事業」を本格的に展開していく覚悟です。

そこで、同窓会はこの事業への協力として、皆様と同封しましたリーフレットの作成を手伝って来ました。リーフレットは今後、歯科医院、調剤薬局、商店などに置かせて頂く予定です。身近な方で歯科衛生士を志望す

る方にお渡し頂けたら幸いです。また、皆様が勤務する職場などにリーフレットをおいてくださるようでしたら、学校で専任主任をしている橋本先生にご連絡いただければ対応して頂けるようになっていきます。詳細な紹介は、ホームページにも掲載してありますのでご利用下さい。

さらに、潜在歯科衛生士の社会復帰を目的とした「リカバリー事業」は、継続事業として引き続き、ホームページやだよりを通してお知らせしていきます。社会復帰を希望する会員には、是非この事業を利用して頂きたいと思っています。皆様からのご意見で事業が成立し、実施していていることに深く感謝しております。

最後に、同窓会は多くの会員の声が反映できるよう、役員一丸となって頑張っておりますので、お気軽にホームページ・総会案内などを通してご意見・ご感想をお寄せください。なお、来年は役員改選の年となっております。できれば、皆様のなかでご協力頂ける方がおりましたらご連絡、ご紹介もお待ちしております。今年度もご協力、ご支援、宜しく願いいたします。

学校長挨拶

はじめまして

小樽歯科衛生士専門学校 学校長 角谷 淳

本年度より学校長に就任致しました、角谷 淳と申します。

同窓会の会員の皆様には、初めて私の名を耳にする方もおられると思いますので、簡単に自己紹介させて戴きます。

日本大学松戸歯学部を卒業後、平成2年に富岡歯科医院を開設し、同年、小樽市歯科医師会に入会致しました。公衆衛生委員の頃は虫歯予防デー等、医療センターの理事の時には休日救急等で、同窓会並びに歯科衛生士会の皆様には大変お世話になりました。本校においては、平成6年より教務職員を2期、平成18年には副学校長を1期、務めさせていただきました。生理学の講義を持っていた時期もありましたから、平成以降学生だった同窓会員の方は、私の授業を受けたかもしれません。

歴代学校長と比較されますと、経験・見識ともに浅薄であり、不安を感じられる同窓会員の方もおられるでしょうが、熊澤前学校長の遺産とも言える学校職員の方々、専任教員の皆様、顧問の谷先生、学生募集担当の郷先生と優秀なスタッフに支えられ、この数ヶ月間、どうか学校を運営してまいりました。同窓会会員の皆様には、今後共変わらぬご支援、ご指導を賜りますように、宜しくお願い申し上げます。

学校の現況ですが、今年の新入生数は20名と定員を大きく下回る結果となりました。他校が入試日程を繰り上げる等の努力をしていたのに、本校の対応が後手に回っていたかもしれません。いずれにしろ、少子化の進む中、学生募集が楽観できない状況は今後も続くのですが、会立校の利点を前面に押し出し、この難局を乗り切る覚悟しております。

同窓会では本校の広報用のリーフレットを作成中と聞いております。感謝して御礼申し上げますと共に、小樽歯科衛生士専門学校同窓会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます、結びとさせていただきます。

追伸： 昨年優勝を果たした潮ねりこみが7月27日に行われ、今年度も同点にて連覇できましたことをご報告させて戴きます。

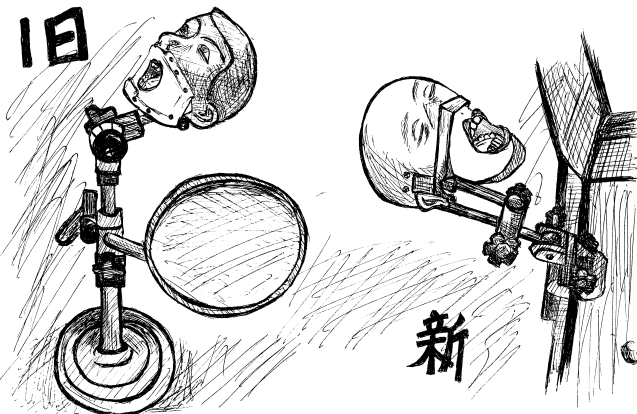
くりぼっちの小樽探訪 (Vol.7)

小樽歯科衛生士専門学校 突撃編！

今回のくりぼっちは久しぶりに突撃しました。
母校 小樽歯科衛生士専門学校に。

現在3階の奥になった教務室にちょっと顔を出してから 実習室へ

1台1台異なるカラーのユニット群。
窓から見える景色は小樽美術館と旧手宮線跡。



向かって左側は学生時代 誰もがお世話になったであろう 鉄のマネキン “てっちゃん” (“てつお”ともいう)

実習室の片隅に変わらない姿でひっそりと置かれていました。

噂で“新てっちゃん”があると聞き、橋本先生に出してもらったのが右側のイラスト。

旧型に比べ白くて丸いフォルムと口腔近辺のシリコン部分がよりリアルになっていました。

新てっちゃんは実習室の机に取り付けるタイプでした。

ちなみに今年の新入生から実習衣がリニューアル。

今までのワンピースタイプに加えパンツスタイルも取り込まれました。

どちらも白地に紺のラインがポイントになっています。

実習の際にはこの上に水色のエプロンを着用するようです。

今の時代、小樽歯科衛生士専門学校も日々進化しています。

これからまたどのように変わっていくのか、楽しみでもありますね。



母校の現在の状況や学生募集について、学校の専任主任である橋本先生（7期生）より記事をよせていただきました。皆様母校への学生誘致にご協力をお願いいたします。

小樽歯科衛生士専門学校の近況

小樽歯科衛生士専門学校 専任主任 橋本 幸子

同窓生の皆さんは各方面でご活躍のことと思います。小樽歯科衛生士専門学校は今年度で開校47年目を迎えました。最近の大きな変化としては平成21年度より3年制に移行したことででしょうか。その前年には校内の大規模な改築が行われました。土地が限られていますので増築はできず、何とか改築で3学年収容の要件を満たしたようです。

しかし、改装部分と未改装部分で壁や天井がパッチワークのようになっていたりとビジュアル的にも問題があります。小樽市歯科医師会の承認を得て少しずつではありますが改善していければと考えています。

本校の臨床実習先に勤務している同窓生はお気づきかと思いますが、学生の学力が年々低下傾向にあります。学習と生活態度両面が全く出来上がっていない状態で入学してくる学生が増えていたり、1年で退学する学生も毎年います。学生・保護者と面談し、家庭訪問をする場合もありますが、多くのケースは親にも問題があると思われる。学力は低下していますが授業量は増加しており、歯科衛生士国家試験を受けるために本校は校内授業と臨床・臨地実習合わせて3,000時間近くの授業が設けられています。反面、行事も色々あり学生の楽しみもあります。「潮ねりこみ」は5年間出場しましたが毎年学生自らが考え工夫を凝らし、昨年と今年は優勝しました。

最近では学生募集にも苦慮していて昨年は高校の元校長先生に広報・学生指導部長として就任していただきました。全道の高校訪問で学生募集活動をしましたが、入学生は20名という結果です。今年度の高校訪問はもう始まっており、昨年の活動が浸透してきているようで、少しですが手ごたえが感じられます。同窓生の皆さんにも学生募集にご協力のほどお願いいたします。

リカバリー研修のお知らせ

昨年同様、小樽歯科衛生士専門学校同窓会では同校が実施するリカバリー研修に協力いたします。同窓会ホームページと右記に主要三科の後期予定を掲載しますので、受講希望の同窓生は下記の要領でお申込み下さい。

なお、授業予定は春に作成したものです。大幅な変更もあると思いますので、必ず学校に確認のうえ申し込んで下さい。

【受講の流れ】

- ① 講義予定により時間割・講義内容を確認
 - ② 学校へ時間割の確認（電話または直接来校）
（時間割・講義内容は変更になる場合があります）
 - ③ 申し込み
申込書に記入し提出
（電話申し込みの場合は受講当日申込書に記入し提出）
 - ④ 当日は受講時間の30分前までに来校
持ち物・・・ナースシューズ（スリッパ、サンダルなど）
筆記用具、ノート、レポート用紙、メモ用紙など
☆実習の場合は上記のもの以外
白衣（なければ白っぽいエプロンでも可）
素足は不可
必要書類・・・受講申込用紙（電話で申込みの場合は当日記入）
歯科衛生士免許のコピー（必須です。無ければ受講できません）
受講料・・・90分 1,000円
- ※ 特に実習の場合は化粧、つめ（長さ、マニキュア、ペディキュア）、髪、ストッキングの色等にご留意下さい。

平成25年度 講義・実習予定

時間 I 9:00～10:30、II 10:40～12:10、III 13:10～14:40

歯科保健指導

| 日付 | 時間 | 場所 | 内 容 |
|--------|------|-----------|---------------------------------|
| 10月2日 | III | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入② 新生児期・乳幼児期 |
| 10月7日 | II | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入③ 幼児期 |
| 10月8日 | I | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入④ 学齢期 |
| 10月16日 | I・II | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入⑤ 老齢期・要介護高齢者 |
| 10月23日 | I・II | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入⑥ 要介護高齢者・障がい者 |
| 10月30日 | I・II | 教室 | ライフステージ別 歯科衛生介入⑦ 復習 |
| 11月6日 | III | 教室 | 歯科保健指導 前半の復習 |
| 11月11日 | III | 教室 | 歯科保健指導 前半の復習 |
| 11月13日 | I・II | 実習室 | ブラッシング指導 相互実習 2年生と相互実習 |
| 11月20日 | III | 教室 | 地域歯科保健活動 |
| 11月22日 | III | 教室 | 地域歯科保健活動 |
| 11月27日 | I・II | 実習室 | ブラッシング指導 相互実習 2年生と相互実習 |
| 12月5日 | III | 教室 図書室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法① |
| 12月6日 | I | 教室 図書室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法② |
| 12月10日 | I・II | 教室 図書室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法③ |
| 12月12日 | I | 教室 図書室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法④ |
| 1月22日 | I・II | 実習室 | ブラッシング指導 相互実習 3年生と相互実習 |
| 1月30日 | I・II | 教室 図書室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法⑤ |
| 2月14日 | I・II | 教室 | 地域歯科保健活動 小集団指導法 発表 |
| 2月28日 | I・II | 実習室 | ブラッシング指導 相互実習 3年生と相互実習 |

歯科診療補助

| 日付 | 時間 | 場所 | 内 容 |
|--------|------|------------|--------------------------------|
| 10月2日 | I・II | 実習室 実験室 | トレーセッティング 口腔外科① 普通抜歯 |
| 10月9日 | III | 実習室 実験室 | トレーセッティング 口腔外科② 困難抜歯 テスト |
| 10月10日 | I・II | 実習室 実験室 | トレーセッティング 口腔外科③ 歯槽骨整形・歯根端切除 |
| 10月15日 | I・II | 実習室 実験室 | トレーセッティング 口腔外科④ まとめ |
| 10月21日 | I・II | 実験室 | 暫間被覆冠の作成① 既成冠 |
| 10月24日 | I・II | 実験室 | 暫間被覆冠の作成② 手練りテック |
| 10月29日 | I・II | 実験室 | 暫間被覆冠の作成③ 印象テック |
| 10月30日 | III | 実験室 | 暫間被覆冠の作成④ ポスト |
| 11月5日 | I・II | 実習室 | 口腔内写真撮影について |
| 11月6日 | I・II | 実習室 | 口腔内写真撮影実習① |
| 11月11日 | II | 実習室 | 口腔内写真撮影実習② |
| 11月12日 | I・II | 実習室 | 口腔内写真撮影実習③ |
| 11月13日 | III | 実習室 | 口腔内写真撮影実習④ |
| 11月19日 | I・II | 実習室 | 口腔内写真撮影実習⑤ |
| 11月21日 | I・II | 実験室 | 非協力児への対応 |
| 11月22日 | I | 実験室 | 小児への対応 |
| 11月27日 | III | 実験室 | FC 歯髄切断法 |
| 11月28日 | I・II | 実験室 | トレーセッティング試験 |

| | | | |
|--------|------|-----------|------------------------------|
| 11月29日 | I | 教室 | 放射線の知識・実習 |
| 12月2日 | I・II | 実習室 教室 | 放射線実習 パノラマ撮影 |
| 12月4日 | I・II | 実習室 | 放射線実習 デンタル撮影 |
| 12月12日 | I・II | 実習室 | 放射線実習 デンタル撮影 |
| 12月13日 | I | 教室 | まとめ 冬休み課題の説明 |
| 1月23日 | I・II | 教室 図書室 | 義歯の取り扱い リライニング・リベース・T-コンデ |
| 1月31日 | I | 教室 図書室 | 患者介助実習① ビデオ・車椅子 |
| 2月5日 | I・II | 教室 | ヒアリハット インシデント・アクシデント |
| 2月7日 | I | 教室 図書室 | 患者介助実習② ビデオ・車椅子 |
| 2月13日 | I | 実習室 | 臨床実習オリエンテーション |
| 3月6日 | I・II | 実習室 | 登院試験 |
| 3月11日 | I・II | 教室 | まとめ 春休み課題の説明 |

歯科予防処置

| 日付 | 時間 | 場所 | 内 容 |
|--------|------|-----------|----------------------------|
| 10月9日 | I・II | 実験室 | 手用スクレーラーの部位別操作② 33～43番歯 |
| 10月11日 | I・II | 実験室 | 手用スクレーラーの部位別操作③ 14～17番歯 |
| 10月16日 | III | 実習室 | 歯面研磨 相互実習 |
| 10月18日 | I・II | 実験室 | 手用スクレーラーの部位別操作④ 44～47番歯 |
| 10月22日 | I・II | 実験室 | 手用スクレーラーの部位別操作⑤ 24～27番歯 |
| 10月23日 | III | 実習室 | 歯面研磨 実技試験 |
| 10月25日 | I・II | 実験室 | 手用スクレーラーの部位別操作⑥ 34～37番歯 |
| 10月28日 | II | 実験室 | シャープニング実習 |
| 11月1日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習に向けた確認 |
| 11月8日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習① 13～23番歯 |
| 11月15日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習② 33～43番歯 |
| 11月18日 | II | 実験室 | 偶発事故の理解 |
| 11月20日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習③ 14～17番歯 |
| 11月25日 | II | 実験室 | 脳貧血時の対応 |
| 11月26日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習④ 44～47番歯 |
| 12月3日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習⑤ 24～27番歯 |
| 12月5日 | I・II | 実習室 | スクレーリング相互実習⑥ 34～37番歯 |
| 12月9日 | III | 教室 | 模擬患者実習の説明 カウンセリングと問診 |
| 12月11日 | I・II | 実習室 | 口腔内観察 全顎プロービング |
| 1月20日 | I・II | 教室 実験室 | 症例検討 相互実習 PMTC |
| 1月21日 | I・II | 実習室 | 超音波スクレーリング実習 歯面清掃実習 |
| 1月24日 | I | 実習室 | 問診の取り方実習 |
| 2月4日 | I・II | 教室 | PMTCについて |
| 2月6日 | I・II | 実習室 | PMTC相互実習 |
| 3月3日 | I・II | 実習室 | まとめ 外部患者による相互実習① |
| 3月5日 | I・II | 実習室 | まとめ 外部患者による相互実習② |
| 3月10日 | I・II | | 総復習 |
| 3月12日 | I・II | | 総復習 |

平成25年度 定時総会

開催日：平成25年4月6日

開催場所：小樽朝里川温泉 宏楽園

司会：尾谷 吉枝

- 1、開会の辞 副会長 高瀬 佳子
- 2、会長挨拶 会長 八木 明美
- 3、来賓挨拶 小樽歯科衛生士専門学校学校長 角谷 淳
- 4、議長・副議長選出 議長 塚本 かおり (12期生)
副議長 春藤 和子 (14期生)
- 5、議事録署名人名人選出 棚山 純 (27期生)
小笠原 貴子 (37期生)
- 6、報告事項
 - 1) 平成24年度 事業報告 資料 1
現行役員名簿 資料 2
 - 2) 平成24年度 収支決算報告 資料 3
監査報告
承認されました
 - 3) その他 新会員27名入会
- 7、議決事項
 - 1) 第1号議案 平成25年度事業計画案審議 資料 4
 - 2) 第2号議案 平成25年度予算案審議 資料 5
 - 3) 新幹事紹介 能登 茉莉花 福山 美憂 名前を紹介
・積立金について 備考欄に目的(会員名簿の管理、事業運営、記念事業、支部設立準備金)を記載すること
 - 4) その他
- 8、その他
- 9、閉会の辞 副会長 高瀬 佳子

平成24年度 事業報告

・会員数：1482名 自平成24年4月1日
至平成25年3月31日

{1} 事業

| 実施月日 | 事業内容 | 場所 |
|-----------|-------------------|-----|
| 4月7日(土) | 定時総会 会員36名出席 | 日本橋 |
| 4月7日(土) | 親睦会 会員40名出席 | 日本橋 |
| 10月19日(金) | 『K i R a R i』7号発行 | |
| 10月19日(金) | 会員名簿発行 | |

・関係団体及び関係諸機関との連携強化

| | | |
|-----------------------|----|-------------------|
| (1) 小樽市歯科医師会との連携 | | |
| ・小樽市歯科医師会運営委員会打ち合わせ | 1回 | 1月22日 |
| ・八田もりしげ後援会主催パーティー | 3回 | 6月30日 10月20日 3月1日 |
| ・道民公開講座 講演会 同窓会協賛 | 1回 | 12月1日 |
| (2) 関係官庁との連携強化 | | |
| (3) 小樽歯科衛生士専門学校との連携強化 | | |
| ・小樽歯科衛生士専門学校入学式 | 出席 | 4月7日 |
| ・同上 戴帽式 | 出席 | 4月7日 |
| ・リーフレット作成 | | |
| ・小樽歯科衛生士専門学校潮まつりに参加 | | 7月28日 |
| 協賛応援、お茶の差し入れ | | 7月28日 |
| ・小樽歯科衛生士専門学校卒業式 | 出席 | 3月9日 |
| 同上 謝恩会 | 出席 | 3月9日 |

{2} 諸会議

- | | | |
|------|----|---------------------------|
| 3 役会 | 2回 | 8月1日、2月22日 |
| 役員会 | 4回 | 6月7日、9月25日 1月19日、3月22日 |
| 幹事会 | 1回 | 1月19日 |
| 監事会 | | 3月31日 |

{3} 委員会

- | | | |
|----------|----|------------------------------------|
| だより編集委員会 | 3回 | 6月7日、8月9日 9月25日 |
| 名簿編集委員会 | 5回 | 7月12日、7月20日 7月31日、9月1日 9月11日 |

{4} 執行機関

| | |
|-----|---------------|
| 会長 | 八木 明美 (16期生) |
| 副会長 | 高瀬 佳子 (1期生) |
| | 尾谷 吉枝 (13期生) |
| 幹事長 | 竹内 真由美 (20期生) |
| 会計 | 橋本 幸子 (7期生) |
| 庶務 | 薬師寺 弘子 (8期生) |
| | 工藤 由美子 (9期生) |
| | 鳥田 美雪 (15期生) |
| | 藤倉 愛乃 (43期生) |
| | 黒田 崇之 (43期生) |
| 書記 | 佐々木 敦子 (12期生) |
| | 堀 真弓 (35期生) |

{5} 監事

| | |
|----|--------------|
| 監事 | 栗林 文子 (5期生) |
| | 藤澤 雅子 (9期生) |
| | 角田 裕子 (14期生) |

だより編集委員

| | |
|-------|---------------|
| 編集委員長 | 栗林 文子 (5期生) |
| 編集委員 | 三鍋 恵子 (11期生) |
| | 藤川 泰恵 (12期生) |
| | 八木 明美 (16期生) |
| | 和泉 望美 (16期生) |
| | 堀 真弓 (35期生) |
| | 坂井 愛 (41期生) |
| | 能登 茉莉花 (44期生) |
| | 福山 美憂 (44期生) |

1. 会計管理に関すること
2. 業務運営に関すること

2. 監査実施年月日 平成25年 3月31日

3. 監査の概要

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの、会計管理及び業務運営について監査をおこないましたので、ご報告いたします。

会計管理につきましては、関係役員の出席を得、関係書類の照会確認を行い正確性を検討いたしました。

業務運営については、定例理事会に出席し、業務執行の妥当性を検討いたしました。

4. 会計処理は公正妥当、業務についても適正に運営されていたことを認めます。

監査報告

平成25年 4月6日

小樽歯科衛生士専門学校同窓会
会長 八木明美様

小樽歯科衛生士専門学校同窓会

監事 栗林文子 (栗林)

監事 藤澤雅子 (藤澤)

監事 角田裕子 (角田)

1. 監査の範囲 自 平成24年 4月1日
至 平成25年 3月31日

平成25年度 事業計画

自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日

{1} 事業

| 実施月日 | 事業内容 | 場所 |
|---------|-------------------|--------------|
| 4月6日(土) | 定時総会 | 朝里川温泉 宏楽園 |
| 4月6日(土) | 親睦会 | 朝里川温泉 宏楽園 |
| 10月下旬 | 『K i R a R i』8号発行 | |

・関係団体及び関係諸機関との連携強化

| | | |
|---------------------|------|------|
| (1) 小樽市歯科医師会との連携 | | |
| (2) 関係官庁との連携強化 | | |
| (3) 小樽歯科衛生士専門学校との連携 | | |
| ・小樽歯科衛生士専門学校入学式 | 出席 | 4月6日 |
| ・同上 戴帽式 | 出席 | 4月6日 |
| ・小樽歯科衛生士専門学校卒業式 | 出席予定 | 未定 |
| ・同上 謝恩会 | 出席予定 | 未定 |

{2} 諸会議

| | | | |
|-----|--------|----------|--------|
| 三役会 | 必要に応じて | ホームページ会議 | 必要に応じて |
| 役員会 | 〃 | だより編集委員会 | 〃 |
| 幹事会 | 〃 | | |
| 監査会 | 〃 | | |

{3} 委員会

{4} 執行機関 会長 副会長 幹事長 庶務 会計 書記

{5} 監事

総会・親睦会 出席者 37名

角谷学校長

1期生1名、4期生1名、5期生1名、6期生1名、
7期生1名、8期生5名、9期生1名、10期生2名、
11期生4名、12期生4名、13期生1名、14期生4名、
15期生1名、16期生1名、19期生1名、20期生1名、
21期生1名、22期生1名、29期生2名、37期生1名、
41期生1名

の方々が出席して下さいました。

平成24年度定時総会、親睦会に出席して

22期生 三上 正代

4月6日、朝里川温泉宏楽園にて総会親睦会が行われました。今まで、一度も出席したことがなく正直知らない人の中に行くと考えただけで、緊張してしまいました。

総会といえば、会議場で整然とした中で行われる堅苦しい雰囲気想像していましたが、到着するや否や案内された会場は御座敷に座布団、机はありません。あるのは漆塗り？のテーブルひとつで、イメージとかけ離れ急に心が和んだものでした。

しかし、本来の目的である総会が開始すると和やかなムードは一変。役員そして参加者全員が真剣なまなざしの中、北海道歯科衛生士会の総会の時と同じように進行していきました。スムーズで時間の長さを全く感じなかったように思います。親睦会では豪華なごちそうを食しながら、ワイワイガヤガヤと期を超えて学生時代の思い出話を花を咲かせました。歯科衛生士や女性としての人生観など、中身の深い話を聴かせていただき自分の視野が広がる会話ができて改めて来てよかったと感じました。

私のように人見知りする方、一度も出席せず話すのが苦手と感じる方、心配いりません。みなさんととても話し上手で楽しませ上手です。笑いや歯科衛生士の未来についてと様々な情報が満載です。親睦会中心の感想になってしまいましたが、既卒者そして歯科衛生士として積極的に出席し、話に花を咲かせることができればいいと思います。

歯科衛生士として仕事を続けていけるよう頑張ります。

新幹事紹介

44期生 能登 茉莉花

初めまして、44期生の能登茉莉花と申します。

今年、無事国家試験に合格し、今は市内の歯科医院に勤務しております。

私が勤めている医院は、歯科衛生士と助手の仕事の区別がはっきりしており、歯科衛生士として行える業務は何でもやらせていただける所です。その為、やりがいを感じる反面、責任の重さに不安を思う時もあります。また、新人であれば誰しもが通る道かもしれませんが、入った当初は、右も左も分からず、周りの先輩方に迷惑をかけてばかりいる失敗だらけの毎日で、正直、辛くて辞めてしまおうかと考えた日もありました。しかし、失敗を繰り返した分、成功した時の喜びも大きいのだということも、同時に学ぶことができました。

これからも1つずつ、自分に出来ることを増やしていき、衛生士として成長できるよう、日々努力していきたいと思えます。

44期生 福山 美憂

私はこの春に本校を卒業し、小樽市内の歯科医院に勤めています。

勤め始めたころは仕事もわからず、失敗が多く迷惑ばかりかけていました。ですが、先生や先輩方は優しく、多少慣れてきて少しずつではありますができる仕事は増えてきて、毎日楽しく働いています。

勉強会やセミナーなどがたくさんあり、少し忙しく大変ですが、とても為になる内容ばかりです。実習という形で先生方や先輩方に指導を受け、わかっていなかった所やポイントがわかり、とても勉強になり早く実践できるようになればと思っています。

まだ、これからも沢山覚えなくてはならない事などがあると思いますが、初心を忘れずに精一杯頑張っていきたいと思えます。

会員紹介

今年度より波瀾万丈から題を変えて、私たち同窓会会員を紹介していきます。

小泉 洋子（6期生）

『一年間で取れる資格がある』との事で、深く考えずに飛び込んだ歯科衛生士の仕事。

結婚したら続けられないと思っていたが、誰も知り合いのいない倉敷で総合病院の歯科ヘラッキーにも勤務できた。札幌へ戻り、主人が北大の歯学部へ入学した6年間は、この資格で家族4人の生活をしっかりとエンジョイした。

あっという間の40年である。歯科界の大きな変化を見ながら、今年も中学校の学校検診に行くと、虫歯のない生徒が実に多い。虫歯のない口の中を歯周病から守り、一生自分の歯でおいしく食事ができる予防歯科の時代が、歯科衛生士が自信を持って毎日の診療が楽しめる時代がやってきたと思う。

あと何年この仕事を続けているか自分でもわからないが、このまま80歳現役の歯科衛生士を目指すのも有りかなあと、テレビショッピングのトレーニングマシンを購入してしまった気持ちだけ20歳の私である。

次のバトンタッチは山口美帆(38期生)さんです

北海道歯科医師連盟小樽支部だより(Vol.1)

あいさつ

小樽市歯科医師会会長・北海道歯科医師連盟小樽支部支部長

市村 昌久

この度、小樽市歯科医師会会長並びに北海道歯科医師連盟小樽支部支部長をさせていただくことになりました。宜しくお願い致します。

平素は八木同窓会会長を始めとする会員の皆様には歯科医師会並びに歯科医師連盟の運営に当たりまして、ご支援ご協力を賜っていることに厚く御礼申し上げます。

さて、平成25年7月21日に行われました、参議院比例代表選挙におきまして、石井みどりは自民党公認候補29名中第4位(294,148票)で当選の榮に浴することができました。

今後とも倍旧のご支援ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

同窓会の皆様に感謝、お礼の意を表したいのはやまやまではありますが、公職選挙法上の定めにより、ホームページ上以外で謝意・御礼等を行うことは禁じられておりますので、ご理解ご了承賜ります様宜しくお願い申し上げます。

最後に小樽歯科衛生士専門学校同窓会のますますのご発展と会員皆様のご健康をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

4会合同協議会に参加して

辻村 和枝（8期生）

8期の辻村和枝です。4月に倶知安から小樽に転居しました。まだまだ落ち着かない毎日を過ごしています。

このたび、同窓会会長と10期の田村美恵子さんと初めて、4会合同協議会に出席しました。私は、初めてお会いする先生方で緊張の時間でしたが、市村先生の進行で和やかなムードで話を聞くことが出来ました。話題のなかで「石井みどり」を推挙する気持ちを強く感じました。

個人的に「歯科衛生士」という職業が、生涯職種になって欲しいと思っている1人です。現在、歯科衛生士の教育期間が3年制、4年制となっていますので、誇りを持ち続け、歯科衛生士会入会や同窓会に積極的に参加することが大切だと思います。1人の力は少ないが、多数になれば政治にかかわることもできると、5月26日札幌で日本歯科衛生士会金沢会長の話を聞いて切に思いました。

まとまらない感想になってしまいましたが、この機会を与えてくださった八木会長に感謝しています。ありがとうございました。

北海道歯科衛生士会小樽支部よりお知らせ

〈会員募集のご案内〉

各地での研修会・派遣に参加しませんか？

衛生士会に入会すると、研修会がお得な受講料で受けられます。派遣事業の参加で報酬ももらえます。又、再入会の方は入会金が免除されます、詳しい情報・資料請求は支部長立野まで。

電話：090-2877-7692

メール：Acchan/dayo@d.vodafone.ne.jp

今年はこちらの研修会がありました

平成25年7月7日（日） 9時30分～11時
於 いなきたコミュニティセンター 5F 第3集会室
講師 小樽市歯科医師会 山口大樹先生
**「訪問歯科診療における歯科衛生士の役割
～訪問歯科医からのメッセージ～」**

平成25年10月6日（日） 9時30分～11時30分
於 新倉屋 2F
講師 苫小牧支部 西東聖子先生
「シャープニングを見直そう！」

次年度も研修会を
開催の予定です。
皆様どうぞ
ご参加下さい！

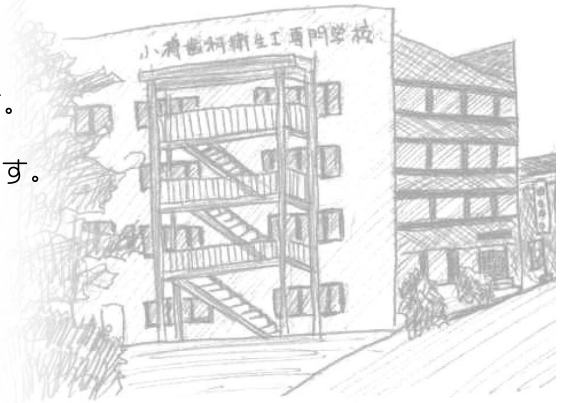


小樽歯科衛生士専門学校

学 生 募 集

本校では来年度入学して下さる生徒を募集しています。
リーフレットを学校に興味のある方に渡してください。
またリーフレットをおいて下さる方を募集しています。
(同窓会事務局橋本まで)
なお、詳細は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 小樽市歯科医師会会立 小樽歯科衛生士専門学校
〒047-0032 小樽市稲穂 2-1-14
TEL : 0134-27-3001 FAX : 0134-27-3018
E-mail : otaru-dh@saturn.plala.or.jp
<http://otaru-dental-school.com/>



■ お知らせ ■

会員の皆様の住所・氏名に変更があった方は、速やかにお知らせください。また転居不明の方についてご存知の方は、事務局・ホームページよりお知らせ下さい。

来年の同窓会総会と親睦会の当番幹事は**4・14・24・34・44期生**です。お手伝い、よろしくお願ひいたします。お会いできることを楽しみにしております。

くりぼっちの小樽散策コーナー。評判は上々！

小樽のあの場所、今はどんなふうになっているの？昔、行ったあのお店、今もあるかしら？など、くりぼっちが取材してくれますよ。取材してほしい場所がございましたら、事務局（小樽歯科衛生士専門学校0134-27-3001・ホームページご意見感想箱）まで、ご一報ください。

■ 編集後記 ■

「K i R a R i」発行に向けて、早い時は親睦会から動き出していますが、今年度は純粋にお料理や会話を楽しみましたので、6月7日の同窓会役員会において今回の構成を決定し、4回の編集委員会を経て発行に至りました。パソコン音痴の私は、飛び交う文字に指をくわえて眺めているだけで、委員会の皆さんは仕事帰りに疲れた様子も見せず積極的に行動し、短時間で作業を終了しております。

こうして皆様に第8号をお届けできますのも、原稿依頼を快く引き受けて下さる同窓会会員の方々や小樽市歯科医師会の諸先生、ご意見ご感想をお寄せいただける同窓会会員の皆様のおかげです。ありがとうございます。

今後も皆さんに愛され、親しまれ、読み継がれていくように、編集委員一同、努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

次年度の発行に向けて、みなさんの声が届くことをおまちしております。

編集委員長：栗林 文子(5期生)

編集委員：三鍋 恵子(11期生) 藤川 泰恵(12期生) 八木 明美(16期生) 和泉 望美(16期生)
堀 真弓(35期生) 坂井 愛(41期生) 能登 茉莉花(44期生) 福山 美憂(44期生)